

作成 2008.6(0)

健康住宅対応タイプ

酢酸ビニル樹脂エマルジョン形木工用接着剤

ボンド CH38

JIS K 6804, A 5538合格品

F★★★★

環境問題が大きく取り上げられる中、接着剤に求められる性能は、接着強さや速さだけでなく、使う人・住む人の健康に気を配ることも大切な性能のひとつです。このボンドCH38は、ホルムアルデヒドおよびフタル酸系可塑剤を使用していない安全性を追求した木工用接着剤です。

■ 用 途

- シックハウス症候群の防止を考えた新築施工や改築時での木工事に
- 閉所や締め切った室内での内装作業に
- 一般家具・建具木工用
- 各種フラッシュパネル製造用
- 木、布、紙同士や相互の接着

■ 特 長

- 厚生労働省VOC指針値策定13物質を使用していない。
- J A I A 4VOC基準適合。
- 塗布時ののびがよく、壁面でもタレにくい。
- 速乾性があり、乾燥後はほぼ透明です。
- 木材接着後に切削加工しても刃を傷めない。

■ 性 状

主 成 分	酢酸ビニル樹脂
外 観	乳白色エマルジョン
粘度 [Pa·s, [23°C] BH型 10r/min]	20 ~ 60
不 揮 発 分 (%)	40 ~ 44
pH	3.0 ~ 5.0
使 用 温 度	2°C以上

■ 使用方法

※接着面の汚れ、および塗料を落とし、よく乾燥させる。
※木材表面はカンナなどをかけて、できるだけ平滑にする。

①ハケやヘラなどで接着する片面に、均一に塗布する。

塗布量のめやす
標準 150 ~ 200 g / m²

塗布可能面積
約 5 m² / 1 kg

※木口などの吸い込みの多い面には、多めに塗布するか、両面に塗布する。

②すぐにはり合わせ、圧縮具や仮釘で2~3時間(20°C)固定し、12時間以上(20°C)静置させる。

※小物類の場合には粘着テープやヒモなどで固定するか、充分圧着してから静置する。

※切削加工は、はり合わせてから2~3時間(20°C)以降に行う。

※不要部に付着した接着剤は乾燥前にぬれた布で、塗布具に付着した接着剤は水で落とす。

■ 注 意

本品は下記の注意事項を守って取り扱ってください。

1. 所定の用途以外には使用しない。
2. 取り扱い中は皮フにふれないように注意し、保護具を着用する。
3. 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行う。
4. 皮フに付着した場合にはすみやかにふき取り、石ケンと水でよく洗い落とす。痛みや外観に変化がある場合には医師の診察を受ける。
5. 眼に入った場合は多量の水で洗い、必要に応じ医師の診察を受ける。
6. 保管条件：2～40℃ 凍結厳禁、使用後密封。
7. 廃液は法令に従って処理すること。

※ 使用にあたっては、製品安全データシート (MSDS) をお読みください。
 本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。
 事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。

■ 技術データ

以下のデータは断りのない限り、すべて23±2℃、50±5%RHの標準条件下で測定したものです。

1. 接着性能

(1) 圧縮せん断接着強さ試験

被着材：カバ材/カバ材
 接着面積：25mm×25mm、片面塗布
 塗布量：200g/m²
 圧縮条件：1MPa {10kgf/cm²} で24時間
 試験項目：JIS K6804を参照した圧縮せん断接着強さ
 (耐熱接着強さは、60℃、30分間放置後の接着強さ)

接着強さ	CH38	規格値
常態接着強さ	18.7 {190}	10 N/mm ² 以上
耐水接着強さ	6.7 {68}	3 N/mm ² 以上
耐熱接着強さ	7.1 {72}	—

単位：N/mm² {kgf/cm²}

(2) 引張接着強さ

JIS A 5538 (壁・天井ボード用接着剤) 4.4に規定する方法により標準条件、第一種特殊条件、第二種特殊条件における接着強さの測定を行った。

被着材：仕上試料として合板、下地試料としてせっこうボードを用いた。
 塗布方法：仕上試料に引張接着強さ試験用の鋼製アタッチメントを接着後、仕上げ試料に接着剤を塗布し、下地試料の上に静かに載せて接着した。
 試験方法：JIS A 1612の8.1(2)の引張試験に規定する方法により測定した引張強さ

条件	測定結果	規格値
標準条件	0.31 N/mm ² (G)	0.2 N/mm ² 以上
第一特殊条件	0.29 N/mm ² (G)	0.2 N/mm ² 以上
第二特殊条件	0.27 N/mm ² (G)	0.2 N/mm ² 以上

※ (G) は JIS A 1612 に規定する下地試料が破断したことを示す。

■ 梱包容量

- CH38：3kgポリ袋 (1ケース6ヶ入り)

■ 有効期間

- 製造後2年 (2～40℃の冷暗所保存の場合)

※国際単位系 (SI) による数値の換算は、1000cP=1Pa・s (1cP=1mPa・s), 1kgf/cm²=9.8N/cm²です。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験・研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能、諸特性などは、材料や使用条件により本資料と異なる結果を生じることがあります。実際の諸性能、諸特性などについてはご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

コニシ株式会社

大阪本社 大阪市中央区平野町 2-1-2 (沢の鶴ビル)
 東京本社 東京都千代田区神田錦町 2-3 (竹橋スクエア)
 支店 名古屋、福岡、札幌
 営業所 仙台、北関東、南関東、金沢、高松、広島